

株主通信
第119期
中間報告書

2022年4月1日から2022年9月30日まで

技術を大切に

人を大切に

地球を大切に



株式会社 タクマ

証券コード：6013

株主の皆様へ



代表取締役社長

南條博昭

平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

2022年度は、長期ビジョン「Vision2030」と、その実現に向けたファーストステップである第13次中期経営計画（2021-2023年度）の2年目にあたります。

当社グループの主要事業においては、老朽化したごみ処理プラントの更新や延命化対策、エネルギー政策を背景としたバイオマス発電プラントの建設など引き続き需要が見込まれており、グループ一丸となって目標の達成に向けてまい進してまいります。

社会の要請に応え、持続的に成長していく企業として価値を高め、私たちに信頼してくださるお客様、株主様、従業員やタクマグループの企業活動に協力してくださるお取引先など、すべてのステークホルダーの皆様の満足を目指してまいります。今後とも、タクマグループになお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

長期ビジョン 「Vision2030」

ESG経営の推進によりお客様や社会とともに持続的に成長し、再生可能エネルギーの活用と環境保全の分野を中心にリーディングカンパニーとして社会に必須の存在であり続ける。

⇒ 数値目標：
2030年度経常利益
200億円

第13次中期経営計画（2021～2023年度）

基本方針

経営基盤の強化により、各事業において従来のビジネスの一層の強化を図ると同時に、将来の環境変化への対応を加速させる。これらの事業活動を通じてESG経営を推進し、お客様や社会とともに持続的な成長を目指す。

⇒ 数値目標：

3か年累計で経常利益 **360**億円

ESG経営の推進

お客様や社会の課題解決に資する事業活動の展開

- | | |
|---------------|------------|
| ① 一般廃棄物処理プラント | ⑤ 海外事業 |
| ② 水処理プラント | ⑥ 新規事業 |
| ③ エネルギープラント | ⑦ 民生熱エネルギー |
| ④ 新電力事業 | ⑧ 設備・システム |



経営基盤の強化

人材	デジタル技術	研究開発、ものづくり力、エンジニアリング力
パートナーシップ	設備投資	コンプライアンス

2022年度（第119期）上半期の業績および今後の取り組み

2022年度（第119期）上半期における当社グループの経営成績は、受注高は主に環境・エネルギー（国内）事業の減少により前年同期に比べ269億円減少の651億円となったものの、売上高は主に環境・エネルギー（国内）事業の増加により、66億円増加の658億円となりました。

損益面においては、主に環境・エネルギー（国内）事業の増益により、前年同期に比べ営業利益は27億円増加の56億円、経常利益は29億円増加の61億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億円増加の42億円となりました。

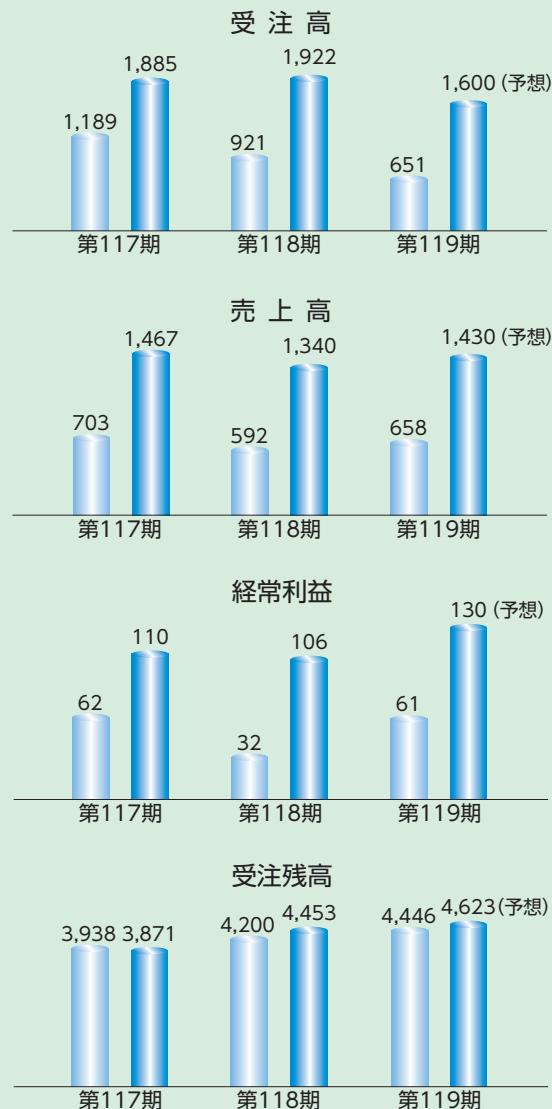
なお、新型コロナウイルス感染症の影響により一部セグメントにおいて見られた需要の減退等については回復傾向にあり、当第2四半期連結累計期間の経営成績において、重要な影響は見られておりません。

2022年度（第119期）通期の予想は、環境・エネルギー（国内）事業において、堅調な需要を背景に第3四半期以降にごみ処理プラントの建設工事や運営事業のほか、引き続きバイオマス発電プラント等の受注を見込んでいるものの、環境・エネルギー（国内）事業における直近の受注状況などから、通期の受注高は1,600億円と従前の予想を下回る見通しです。一方、損益面は受注済みプラントの建設工事の順調な進捗に伴い、原価低減が進み利益率の改善が見込まれることなどから、営業利益が123億円、経常利益が130億円、親会社株主に帰属する当期純利益が91億円といずれも従前の予想を上回る見通しです。

配当につきましては、中間配当金を従前の18円から1円増額の1株当たり19円とし、2023年3月期の期末配当予想につきましては、従前の18円から1円増額の1株当たり19円とさせていただきます。これにより、当期の年間配当金は、従前の36円から2円増額し、1株当たり38円となる予定です。

業績の推移（連結）

■ 上半期 ■ 通期（単位：億円）



中国木材株式会社グループよりバイオマス発電プラントを相次いで受注

当社は、中国木材株式会社グループよりバイオマス発電プラント3件を受注しました。

■中国木材乾燥蒸気用ボイラー（能代）

中国木材能代工場内に建設するバイオマス発電プラントで、製材工場で木材乾燥時に使用する蒸気を供給するほか、工場内で使用する機械や照明などの電力を供給します。



中国木材（能代工場）向け プラントイメージ

■中国木材バイオマス発電所（長良川）

中国木材の関連会社である長良川木材事業組合の隣接地に建設するバイオマス発電プラントで、製材過程で発生する端材や周辺地域の間伐材を燃料として9,990kWの発電を行います。

■中国木材バイオマス発電所（鹿島第2）

中国木材が設立したバイオマス発電事業会社である、リージョナルパワー株式会社が発注するバイオマス発電プラントです。中国木材鹿島工場内に建設し、製材過程で発生する端材を主な燃料として9,990kWの発電を行います。



リージョナルパワー向け プラントイメージ

中国木材グループから受注したバイオマスプラントは、これらの3件を加えて合計13基となります。

当社は今後も、これまでに培ってきた豊富な実績と技術をもとに、多種多様なバイオマスの特性に対応した高効率なプラントの提供を通じて、再生可能エネルギーの普及と温室効果ガスの排出削減に貢献し、ESG課題でも掲げる気候変動対策への貢献、資源・環境保全を図り、持続可能な社会の形成を目指してまいります。

概要

	中国木材乾燥蒸気用ボイラー （能代）	中国木材バイオマス発電所 （長良川）	中国木材バイオマス発電所 （鹿島第2）
発注者	中国木材株式会社	中国木材株式会社	リージョナルパワー株式会社
建設場所	秋田県能代市扇田字扇淵8-1 （能代工業団地内）	岐阜県郡上市白鳥町中津屋1372-13	茨城県神栖市東深芝2-2 中国木材株式会社（鹿島工場）敷地内
設備概要	バイオマス発電プラント （ボイラー蒸発量：23.5t/h、 発電出力：2,090kW）	バイオマス発電プラント （発電出力：9,990kW）	バイオマス発電プラント （発電出力：9,990kW）
用途	木材や燃料の乾燥に使用する蒸気の 供給、工場内で使用する電力の供給	FIT（再生可能エネルギーの固定価格 買取制度）を利用した発電事業	FIT（再生可能エネルギーの固定価格 買取制度）を利用した発電事業
使用燃料	製材端材、乾燥オガ、建築廃材等	間伐材、樹皮、 製材端材、乾燥オガ等	樹皮、乾燥オガ、製材端材、 建築廃材、間伐材等
完成予定	2024年3月末	2025年3月末	2025年3月末

田熊常吉翁の展示会が生誕地の鳥取県北栄町で開催

9月10日から10月16日にかけて、当社創業者 田熊常吉翁の生誕地である鳥取県北栄町の北栄みらい伝承館で「大発明家 田熊常吉～初の純国産ボイラーを創った男～」と題した展示会が開催されました。

この展示会は、当社の創業者である田熊常吉の誕生から今年で150年を迎えるのを機に、同町で開催されることとなり、当社も資料提供などで協力いたしました。

会場内では、常吉翁が行ったボイラーの実験に関するスケッチやその道具の一部、常吉翁の夫人が使用していたコート的一片など、常吉翁ゆかりの品々が展示されました。また、様々な失敗や挫折を経て「タクマ式汽罐」を発明し、明治・大正年間の10大発明家に選ばれるまでの過程が伝記の形式で掲載され、臨場感を持ってその波乱に満ちた一生をたどる内容でありました。

開催期間中の9月18日には、当社役員による「発明王 田熊常吉の歩みとそのDNAを受け継ぐ株式会社タクマ」と題した特別講演会も行われ、地域の方を中心とした30名程の方々が聴講されました。



展示会の様子

令和4年度 特別企画展 — 北栄町の人物伝 —

大発明家
た く ま つ ね き ち
田熊 常吉
～ 初の純国産ボイラーを創った男 ～

2022.
9/10 (土) → 10/16 (日)

◆特別講演会
「発明王 田熊常吉の歩みとそのDNAを受け継ぐ株式会社タクマ」
日時：9月18日(日) 午会 13:00～14:00 会場：北栄町立北栄伝承館
講師：竹口 尚彦 氏 (株式会社タクマ 取締役専任執行役員/シニアアドバイザー/会長)
定員：30名程度 会場：北栄町立北栄伝承館

開催期間：午前9時～午後5時 休館日：9/12, 9/20, 9/26, 10/3, 10/11 入館無料
開館時間：午前9時～午後5時

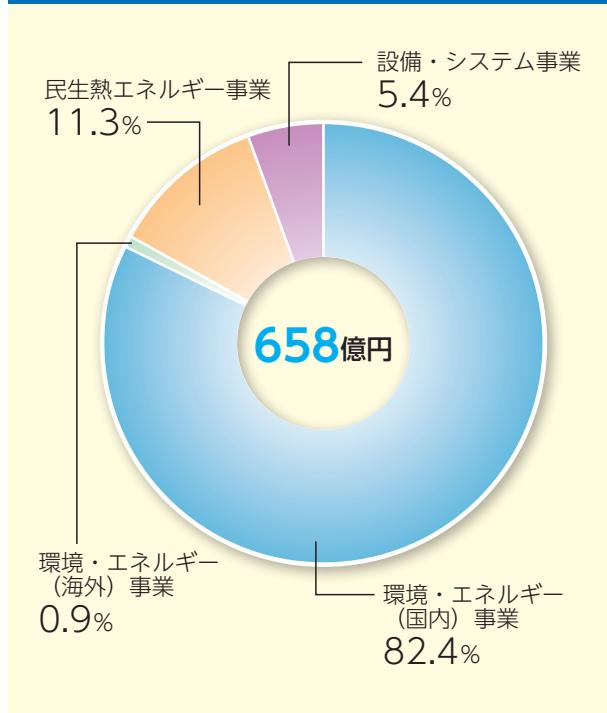
主催：北栄町教育委員会 特別協力：株式会社タクマ

北栄みらい伝承館
〒689-2103 鳥取県鳥取市北栄町田井47-1
お問合せ・お申し込み TEL 0858-36-4399
HP/URL: www.hokori-honcho.net/2022/09
E-mail: hokori@hokori-net.jp

北栄町立北栄町長助賛財団

事業の概況（上半期）

売上高構成比率（2022年度上半期）

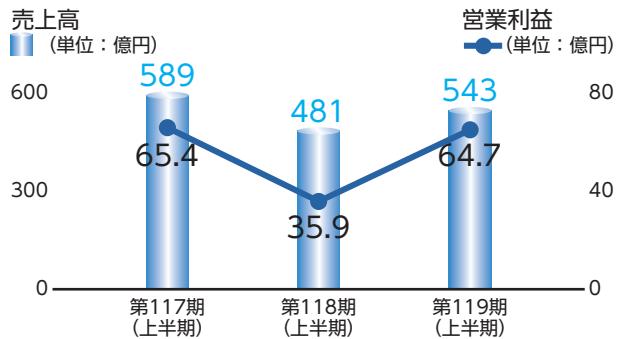


環境・エネルギー（国内）事業

自治体向けの一般廃棄物処理プラント、資源回収プラント、下水処理プラント、汚泥焼却プラント、民間向けの産業廃棄物処理プラント、バイオマス発電プラント等の設計、施工およびメンテナンスのほか廃棄物処理、電力小売を行っております。

売上高 **54,378** 百万円

営業利益 **6,476** 百万円



一般廃棄物処理プラント



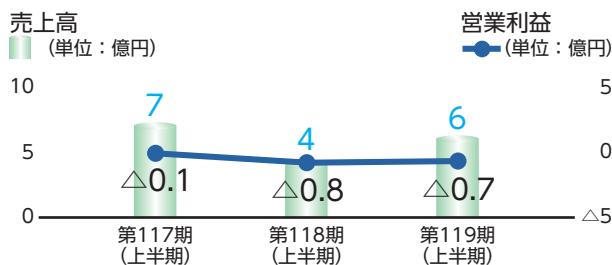
バイオマス発電プラント

環境・エネルギー（海外）事業

廃棄物発電プラントや東南アジア向けのバガス（サトウキビの搾りかす）を燃料とするバイオマス発電ボイラの設計、施工およびメンテナンスを行っております。

売上高 **612** 百万円

営業利益 **△72** 百万円

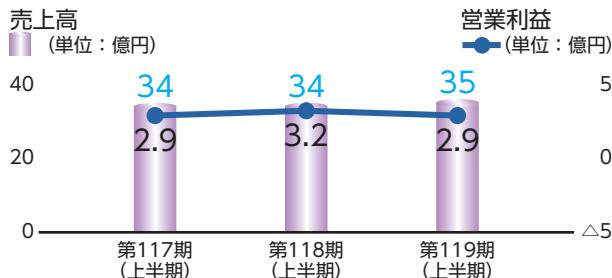


設備・システム事業

大学、研究所、病院向けの建築設備、空調設備や半導体産業向けのクリーンルーム、ケミカルエアフィルタ、洗浄・乾燥設備等の製造、販売を行っております。

売上高 **3,572** 百万円

営業利益 **298** 百万円

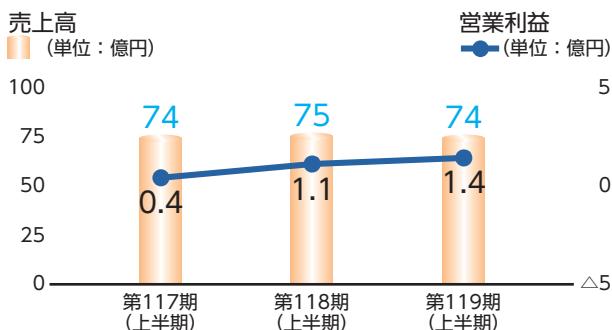


民生熱エネルギー事業

ホテル、旅館から工場まで幅広い分野で活躍する貫流ボイラ、真空式温水機や、炉筒煙管ボイラ、水管ボイラ、熱媒ヒータ等の製造、販売、メンテナンスを行っております。

売上高 **7,467** 百万円

営業利益 **145** 百万円



蒸気ボイラ
エクオス シリーズ
EQi-6001型



真空式温水機
パコティンヒーター シリーズ
GTL-500屋内型

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期 2022.9.30現在	前 期 2022.3.31現在
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	61,166	42,979
受取手形、売掛金 及び契約資産	50,278	82,101
棚卸資産	7,106	4,604
その他	3,837	4,646
貸倒引当金	△15	△16
流動資産合計	122,373	134,315
固定資産		
有形固定資産	16,109	12,346
無形固定資産	486	298
投資その他の資産		
投資有価証券	16,891	17,012
その他	10,179	10,697
貸倒引当金	△135	△134
投資その他の資産合計	26,935	27,574
固定資産合計	43,531	40,220
資産合計	165,905	174,535

	当第2四半期 2022.9.30現在	前 期 2022.3.31現在
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,789	33,070
電子記録債務	16,320	16,493
短期借入金	260	300
未払法人税等	1,537	500
契約負債	9,401	8,669
賞与引当金	2,780	3,375
製品保証引当金	194	52
工事損失引当金	944	1,516
その他	4,649	4,724
流動負債合計	57,878	68,704
固定負債		
役員退職慰労引当金	253	246
退職給付に係る負債	11,073	10,791
その他	434	439
固定負債合計	11,760	11,477
負債合計	69,639	80,181
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,367	13,367
資本剰余金	3,873	3,872
利益剰余金	78,239	75,507
自己株式	△3,916	△2,765
株主資本合計	91,563	89,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,116	3,956
繰延ヘッジ損益	194	110
為替換算調整勘定	113	79
退職給付に係る調整累計額	△182	△220
その他の包括利益累計額合計	4,242	3,926
非支配株主持分	460	445
純資産合計	96,266	94,354
負債純資産合計	165,905	174,535

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 2022.4.1～2022.9.30	前第2四半期 2021.4.1～2021.9.30
売上高	65,834	59,234
売上原価	51,753	48,461
売上総利益	14,081	10,772
販売費及び一般管理費	8,415	7,833
営業利益	5,665	2,938
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	337	263
持分法による投資利益	37	45
その他	145	59
営業外収益合計	528	377
営業外費用		
支払利息	1	3
コミットメントフィー	14	14
固定資産処分損	13	51
その他	18	24
営業外費用合計	47	93
経常利益	6,146	3,222
特別利益		
投資有価証券売却益	28	—
受取保険金	—	300
特別利益合計	28	300
特別損失		
新工場建設関連費用	112	167
特別損失合計	112	167
税金等調整前四半期純利益	6,063	3,354
法人税等	1,731	1,086
四半期純利益	4,331	2,268
非支配株主に帰属する四半期純利益	34	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,296	2,257

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	当第2四半期 2022.4.1～2022.9.30	前第2四半期 2021.4.1～2021.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,798	19,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,773	△1,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,795	△6,843
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	18,274	11,013
現金及び現金同等物の期首残高	41,244	42,957
連結の範囲の変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額 (△は減少)	343	747
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,863	54,719

会社概要 (2022年9月30日現在)

設立 1938年6月10日
資本金 13,367百万円
本社の所在地 〒660-0806
兵庫県尼崎市金楽寺町2丁目2番33号
TEL 06-6483-2609

事業所

大阪事務所 〒553-0003 大阪市福島区福島7丁目15番26号 (JMFビル大阪福島01)
TEL 06-7670-6110
東京支社 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目9番1号 (芝浦ルネサイトタワー)
TEL 03-5730-9200
北海道支店 〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地 (大五ビル)
TEL 011-221-4106
東北支店 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目1番2号 (NMF仙台青葉通りビル)
TEL 022-222-3042

中部支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目22番8号 (大東海ビル)
TEL 052-571-5211
九州支店 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目1番1号 (薬院ビジネスガーデン)
TEL 092-717-2828
沖縄営業所 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜1丁目11番12号 (コモンズビル)
TEL 098-898-6650
播磨工場 〒676-0008 兵庫県高砂市荒井町新浜1丁目2番1号
TEL 079-443-6511
台北支店 台湾台北市114-92内湖區基湖路35巷16号7樓A1
TEL +886-2-8752-3838

主要関係会社 (2022年9月30日現在)

国内

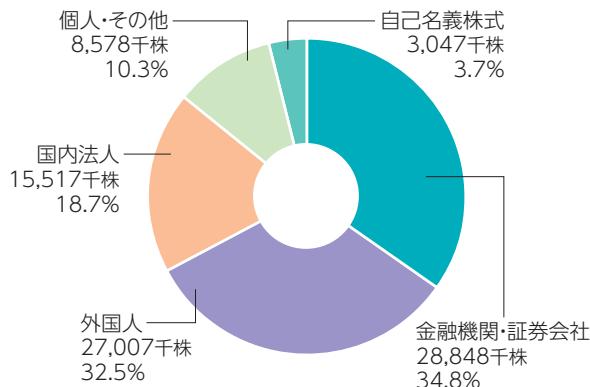
株式会社日本サーモエナー
各種ボイラ及び関連機器の製造・販売
株式会社タクマテクノス
環境施設等の維持管理運営及びボイラ、環境設備等の設計・施工及び監理
株式会社北海道サニタリー・メンテナンス
下水処理施設等の維持管理運営
株式会社タクマテクノス北海道
ごみ処理施設等の維持管理運営
株式会社サンプラント
空気調和設備、給排水衛生設備、電気設備等の設計・施工及び監理
タクマ・エンジニアリング株式会社
環境設備プラント、エネルギープラント等の設計
タクマシステムコントロール株式会社
環境設備プラント、エネルギープラント等の電気計装設備の設計
株式会社ダン・タクマ
グリーン機器、ケミカルエアフィルタ、クリーンルーム、乾燥装置等の製造、販売
株式会社環境ソルテック
水質、排気ガス、土壌汚染等、環境問題関連の分析、計量事業
協立設備株式会社
環境施設・機械設備、産業用ボイラ設備等の設計・施工及び監理
株式会社タクマプラント
各種ボイラ、環境設備等のメンテナンス業務
エナジーマイト株式会社
コージェネ関連システム販売、民生用オンサイト型エネルギーシステムの一括サービス業

株式会社アイメット
人材派遣業、保険事業
株式会社タクマエナジー
電力小売事業
長泉ハイトラスト株式会社
一般廃棄物最終処分場の施設整備、運営及び維持管理
いわて県北グリーン株式会社
一般廃棄物及び産業廃棄物の処理業務
藤沢ハイトラスト株式会社
ひたちなか・東海ハイトラスト株式会社
阿南ハイトラスト株式会社
くるめハイトラスト株式会社
ほくたんハイトラスト株式会社
諏訪湖ハイトラスト株式会社
今治ハイトラスト株式会社
町田ハイトラスト株式会社
函館ハイトラスト株式会社
かしはらハイトラスト株式会社
うわじまハイトラスト株式会社
一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理
株式会社テクノリンクス
環境リサイクル装置の設計・製作・販売及び保守・点検
海外
臺田環工股份有限公司 (台湾)
ごみ処理施設等のメンテナンス業務
SIAM TAKUMA Co., Ltd. (タイ)
エネルギー及び環境関連プラントの販売及びアフターサービス

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	321,840,000株
発行済の株式総数	83,000,000株
株主総数	7,825名

■所有者別分布状況



■大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	10,164	12.7
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	3,992	5.0
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	3,846	4.8
日本生命保険相互会社	3,003	3.8
光通信株式会社	2,786	3.5
JP MORGAN CHASE BANK 385632	2,575	3.2
JP MORGAN CHASE BANK 380055	2,375	3.0
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025	2,312	2.9
タクマ共栄会	1,920	2.4
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC SECURITIES/UCITS ASSETS	1,635	2.0

(注) 1. 当社は2022年9月30日現在、自己株式3,047千株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
2. 持株比率は自己株式3,047千株を控除して計算しております。

【単元未満株式の買増請求・買取請求のご案内】

単元未満株式の買増し

株主様がご持ちの単元未満株式と併せて1単元(100株)となる数の株式を、当社が市場価格で株主様に売却(株主様にとっては買増し)いたします。

例) 25株ご所有の株主様 → 75株を買増しして、100株にすることができます。

単元未満株式の買取

株主様がご持ちの単元未満株式を、当社が市場価格にて買取いたします。

例) 25株ご所有の株主様 → 25株を当社に売却することができます。

※ご希望の株主様は、次頁の株主メモ欄に記載の特別口座管理機関へお申し出ください。なお、証券会社等に口座をお持ちの株主様は、お取引口座のある証券会社等へお申し出ください。

情報満載！ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。本年4月に当社ホームページをリニューアルし、株主・投資家の皆様に見ていただきたい情報を充実させております。皆様からのアクセスをお待ちしております。

<https://www.takuma.co.jp/>



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324 (株式に関する諸手続きのお問い合わせ) TEL 0120-524-324 (電子提供制度専用ダイヤル)
公告方法	電子公告 (当社のホームページに掲載) (https://www.takuma.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
上場金融商品取引所	東京証券取引所 (証券コード:6013)
単元株式数	100株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更・買取請求その他お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (みずほ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行・みずほ銀行の本支店でお支払いいたします。
3. 証券会社等に口座をお持ちでない株主様の株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関にお問い合わせください。

TAKUMA
株式会社タクマ

